

## 車イスに座る介助法

イスに座るときにポイントとなるのは、介助者のひざの動き。立ち上がりではひざを上へ伸ばし、座るときは下へと下ろすことが、介助者の動作です。体を密着させてしまう直線的な介助がNGであることも、同じ注意点です。



寄りかかっ  
たら、その  
介助者は後  
を曲げてし



5 前かがみになった  
だけ、お尻は深く  
座れます



4 お尻が車イスに到着する手前で、「座  
りますよ」と声をかけます



ひざを曲げて腰を落とすと  
相手は前かがみの姿勢にな



介助者は立ったまま座らせようとしてはいけません。生理的パターンが生かせないばかりか、要介護者のお尻が浅くなり、うしろから引き上げねばならなくなります。

